

平成20年度 第82回 教育研究審議会議事要録

日 時 平成20年9月9日(火) 13:00～13:35, 15:50～17:25

場 所 北方キャンパス本館 E701 会議室

出席者 <委員> 矢田学長、近藤副学長、松藤副学長、中野副学長、尾上事務局長、板谷外国語学部長、松尾文学部長、山本法学部長、梶原国際環境工学部長、漆原基盤教育センター長、横山社会システム研究科長、齋藤マネジメント研究科長、稲月学生部長、二宮教務部長、木原国際教育交流センター長、晴山都市政策研究所長、赤塚学術情報総合センター長、田村入試センター長

配布資料

- 1 教員の休職について
- 2-1 教員評価制度見直し(案)審議経過
- 2-2 平成20年度 北方キャンパスにおける教員評価実施マニュアル
- 2-3 要綱の整備について
- 3 北九州市立大学教育サポート戦略会議の設置について
- 4 教員の採用等の資格選考規程運用内規の適用について
- 5-1 公立大学法人北九州市立大学学長選考会議規程
- 5-2 学長選考のスケジュール
- 6 「修学・生活・進路等に関する学生アンケート調査」について
- 7 平成20年度ガイダンス in 鹿児島及び広島の実施報告
- 8 平成20年度高大連携プログラム(サマースクール2008)の実施報告
- 9 大学教育改革支援プログラム(採択状況一覧)
- 10 平成20年度公立大学協会九州・沖縄地区協議会の結果報告について
- 11-1 北九州市地方独立行政法人評価委員会 平成19年度業務の実績に関する評価結果について
- 11-2 平成19年度に係わる業務の実績に関する評価 全体評価指摘事項
- 12 北九州市立大学教員海外出張・研修報告書について

(冒頭、第81回教育研究審議会議事録(案)について確認。)

第1号 教員の休職について

* 資料1のとおり、教員の休職について提案。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】(異議なし)

第2号 教員評価について

* 資料2-1、2のとおり、教員評価制度見直し(案)について提案。資料2-3のとおり、「北九州市立大学における教員の個人評価実施要綱」改正案を教員評価委員会で検討することについて提案。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】(異議なし)

第3号 北九州市立大学教育サポート戦略会議の設置について

* 資料3のとおり、北九州市立大学教育サポート戦略会議の設置について提案。

● この戦略会議は、時限的な設置となるのか。

○ 時限的なものと考えている。年内に報告書をまとめ、教育研究審議会に諮って役目を終える組織である。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】(異議なし)

第4号 教員の採用等の資格選考規程運用内規の適用について

* 資料4のとおり、教員の採用等の資格選考規程運用内規を教員組織のあり方検討委員会で検討することについて提案。

- ケース1のひびきの分室の教員選考は現行の運用で問題が生じていない。今回制度を見直すことは、これまでの基盤教育センターでの人事も見直されるということにならないか。
- 新たな制度が出来た場合、その効力は過去に遡及しない。今回の見直しは、教員選考において、ケース1～5のように複雑な事態が予測されることから提案したものである。これまでの経過とは関係なく、一般論としての見直しをお願いしたい。
- 今回の見直しで対象となる教員は、特定の教育組織で文科省届出上、専任教員となっている者に限るとの理解でよいか。
- そのように考えている。

【議長】提案について、承認してよろしいか。

【委員全員】(異議なし)

報告

- ① 学長選考会議規程等について、資料5のとおり報告があった。
 - 意向投票は実施するのか。
 - 意向投票の結果にしばられることなく、選考会議として最も適した人物を選考できるよう、意向投票は行わない。
 - 推薦書類の提出先はどこか。
 - 総務課庶務係を窓口として選考会議に提出することになる。
 - 選考のプロセスが問われると思われるが、選考に関してどのように公表するのか。
 - 選考の結果については、マスコミ、学外で本学に興味をもっている方、学内関係者などに公表する。学内には、イントラネットを通じて学長候補者の推薦書類なども公表する。選考過程の議論の内容については、公表しない。
 - 学長に選考された理由は公表されないのか。
 - 選考の理由は公表するが、選考に至るまでの議論の内容など詳細までは公表しない。
 - 運営の申し合わせ事項を定めているとのことだが、例えば、選考会議の中で投票が行われ決定されることが定められていると理解してよいか。
 - 申し合わせ事項は、会議の運営にあたって必要な事項を定めたものである。例えば、選考会議委員の棄権は認めないこと、欠席の場合も、事前に議長に対して意思表示をしなければならないことを定めている。
- ② 学生の修学・生活・就職などに関する調査について、資料6のとおり報告があった。
- ③ ガイダンス in 鹿児島及び広島の実施報告について、資料7のとおり報告があった。
- ④ 平成20年度高大連携プログラム(サマースクール2008)の実施報告について、資料8のとおり報告があった。
- ⑤ 大学教育改革支援プログラムの採択状況について、資料9のとおり報告があった。
- ⑥ 平成20年度公立大学協会九州・沖縄地区協議会の結果報告について、資料10のとおり報告があった。
- ⑦ 地方独立行政法人評価委員会の評価結果について、資料11のとおり報告があった。
- ⑧ 教員の海外出張について、資料12のとおり報告があった。
- ⑨ 次回の審議会を9月30日(火)に開催する予定である旨、報告があった。